

3類型	鋳工業品	通巻番号	3-21-134
地域資源名	木曾漆器	認定日	平成22年2月10日
地域	長野県塩尻市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：食洗機などの電気調理関連機器対応の木製木曾漆器飯碗の開発と事業化

会社名：株式会社 龍門堂
 連絡先：TEL：0264-34-3211
 FAX：0264-34-3213

所在地：長野県塩尻市贄川2400
 H P：http://www.ryumondo.co.jp

事業概要(新たな活用の視点)

・産地・地域の現状と課題

木曾漆器は400年の歴史を持つが、出荷額が年々減少している(図1)。それに伴い漆器関連企業数、従業員数も減少しており、このままでは後継者がなく地域産業として成り立たない状況になってしまう。

・事業着手の経緯

木製漆器飯碗の試作品を製作した試食会で評判がよく、同時に食洗機や電子レンジで使用したいとの要望が多かった。そのため、それらに対応できる商品開発を行うべく本事業を計画するに至った。

・地域資源の強みと新たな活用視点の導入

今まではデザイン中心の商品開発を行ってきたが成果が芳しくなかった。新たな観点として機能面を中心に商品開発を行うこととする。機能面とは食洗機や電子レンジ等に使用可能な耐久性を付加することである。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

木製漆器飯碗で今まで無かった、食洗機や電子レンジに対応できる飯碗の開発を行うことによって漆器用品の利便性を向上させ需要の拡大を図る。飯碗の開発を手始めに飯碗以外の商品に商品群の拡大を目指す。

◆市場ニーズ、市場規模

ホテル・旅館・社会福祉施設・学校給食・国内外の飲食店などの業務用分野と都市部の富裕層(高齢層、夫婦共働きで子育て世代の家族)などの個人向け分野をターゲットとする。

◆販路開拓方針

既存販路のほかに、展示会などに積極的に出展し新規販売ルートを増やす方針である。

地域資源における関係事業者との連携

・公設試験場や組合、行政、NPO等との連携

長野県工業技術総合センター、信州大学と共同で商品の開発を行う。

・産地の活性化につながる取組

飯碗の大量生産段階においては地元業者に生産を委託する。委託を受けた業者は飯碗を生産するほかにこの技術を利用して飯碗以外の商品生産が可能となり、様々な独自商品を生産することで活気がでて、地域に持続的な発展をもたらすことが可能と考える。



漆器の製作

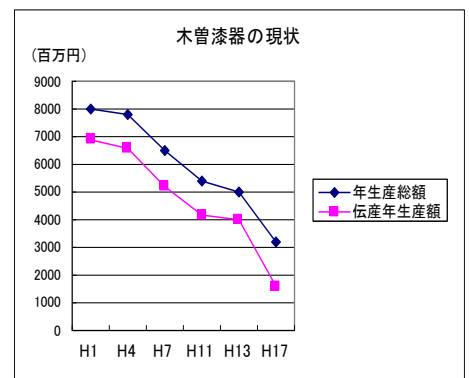


図1 生産額等



試作品 飯碗